



大蔵だより

- 発行日：平成25年6月5日
- 発 行：大蔵地域自治協議会
広報委員会
- 住 所：朝来市和田山町宮田186番地3
大蔵市民会館
TEL 079-672-5651(ファックス兼用)

25年度通常総会の開催

5月26日（日）13時30分から大蔵市民会館で、大蔵地域自治協議会の平成25年度通常総会が開催されました。多次市長、戸田顧問を来賓に迎える中、冒頭のあいさつで、森下会長から大蔵自治協議会のじろはつたん村づくり計画に基づく各種の活動や、特に森はな関連の事業等に係るこれまでの取り組み状況等について話があり、引き続いだり、多次市長から外国債を始め当面する課題や25年度市政の運営等についての説明と、支援の要請がありました。

当日の出席者は、会場内の64名に委任状による出席者47名を加え、規約に規定する60名以上の出席で総会が成立したことを確認しました。

続いて、議長に寺谷区の小山 優氏を選出し、議事に入りました。

議案は、

- 第1号 平成24年度活動報告について
- 第2号 平成24年度収支決算について
- 第3号 平成25年度活動計画について
- 第4号 平成25年度収支予算について
- 第5号 役員の選出について

で、いずれの議案も承認され平成25年度に踏み込む態勢が整いました。



役員の選任では、副会長の山中正夫氏（東谷区）が退任され、新たに副会長として細見 昇氏（土田区）が就任となりました。更に区の役員交代に伴い、東谷区、宮田区、高瀬区推薦の理事及び、小学校PTA推薦の理事の交代がありました。また、自治協事務局長の柴本 修氏（岡区）が退任、新たに石塚敏一氏（高瀬区）が就任となりました。

退任されました役員の皆様、大変お世話になりました。新役員の皆様よろしくお願いします。

事務局長携帯電話番号の変更

25年度通常総会を終え、自治協事務局長の柴本 修氏が退任し、6月から石塚敏一氏が就任します。

それに伴いまして大蔵地域自治協議会携帯番号が変わります。

新しい番号は**090-2118-9406**です。（今までの番号は繋がらなくなります）

尚、固定電話番号は今まで通り **672-5651**で変わりません。皆様の今後一層のご協力どうぞよろしくお願い致します。

大蔵地域自治協議会事務局



生活安全部会

緊急時 日頃の意識が 身を守る

生活安全部会では今年度の活動計画に基づいて防犯・防災活動に取り組み、以前実施した地区内アンケートを仕分けして、色々な課題に取り組んで行きたいと考えています。また市民のみなさんも、「ふだん準備していない事は、いざという時に出来ない」と言われるように、常日頃からいざという時のために備えましょう。

○平成24年度の活動内容

- (1) 登校時の安全誘導
- (2) 通学路防犯警報装置の設置(法道寺～岡間)
※この区間の設置をもって、予定していた防犯警報装置の設置を終了しました
- (3) 夏休み・年末の防犯パトロール実施
- (4) 「防災・防犯・交通」標語の募集
- (5) 防災の集い「クロスロードゲーム」の実施



○平成25年度の活動計画

- | | |
|---------------|--|
| (1) 通学路安全対策 | ・登校時の安全誘導(毎年) |
| (2) 部会研修 | ・防災施設または断層保存館等の見学
・防災の集い
※今年度は各地区に1人、中心になってもらえる人づくりを考えています |
| (3) 防犯・防災啓発事業 | ・夏休み・年末の防犯パトロールの実施
・警察による安全講話
・消火訓練・心肺蘇生訓練 |

(文責 藤原 新吾)

25年度活動計画

健康福祉部会

昨年度の計画をベースにして、本年度はより多くの人に参加していただき、より楽しく意義のある内容にしたいと部会員一同はりきっています。どうぞよろしくお願ひ致します。

(1) グラウンドゴルフ大会

昨年度は残念ながら、悪天候の為、当日中止致しました。豪華景品をそのまま持ち越しています。
実施時期を考える事と雨天の場合どうするかを検討し実施計画を立てたいと考えています。

(2) 愛の即売会 社会福祉協議会の実施日決定を待つて詳細が決まります。

(3) 健康教室 実施時期未定

健康には笑いが一番、恒例の「笑おう会」をよりパワーアップし企画致します。お楽しみに!

(4) 部会研修 実施時期未定

恒例のかしのき園の奉仕作業と市民会館での部会研修を合わせて実施予定。

▼さんさん会「和」によるよさこいおどり



「じろはったんと歩く竹田城跡の麓 桜街道ウォーキング」

4月14日和田山地域振興課の主催で上記ウォーキングが実施されました。

当日は好天に恵まれ、60名が竹田駅から円山川の堤防を歩き、宮田法泉寺でじろはったんの会の紙芝居を鑑賞した後、大蔵市民会館までの12キロを歩き終えました。市民会館前広場では、高瀬区の婦人部によるじろはったん鍋とおにぎりで昼食をとり、さんさん会「和」によるよさこいおどりを楽しみました。交通誘導をお世話になつた区長の皆様、高瀬区の婦人部の皆様、またテント張りに協力頂いた皆様有難うございました。（文責 森下 恒夫）

○交流と魅力づくり部会

大倉部登山盛大に終わる

今年で5回目となる大倉部登山は5月5日子供の日に、好天に恵まれて実施することが出来ました。

今回は過去最高の74名の参加者となり、最高齢は77歳から最年少は小学1年生と幅広い参加者となりました。

登山に先立ち諸注意、準備体操、横尾部会長、森下自治会長の挨拶があり、最終人員チェックをしながら9時10分に出発しました。しかし、途中で体調不良の方が出て随行者を含め3名の方が下山されるというアクシデントがありました。が、71名で山頂を目指しました。

途中見晴らしの良い場所では但馬の山々を眺めながら、また新緑の木々、鳥のさえずりを聞きながら登り、11時30分に登頂しました。山頂では部会メンバーが採取してきた恒例の山菜天ぷら(コシアブラ、コゴミ、ヤマウド、ユキノシタ等)を、但馬山友会の方々の協力を得ながら作り、参加者の方々に食べていただきました。参加者の方からは、普段余り口にすることのない山菜天ぷらが好評でした。

下山に先立ち横尾部会長から、この大倉部山の場所が発掘古墳や神社・仏閣等からして非常に重要な位置にあるのではないかとの話があり、集合写真を撮った後13時15分に出発して14時40分に全員無事に下山しました。

また、来年も元気に登山しましょうと誓い合い散会しました。



▼おくらべ山頂での記念撮影



▲山頂をめざして

環境体験学習と年度計画

環境部会

25年度を迎えるこども園と小学校の環境体験学習も始まり、5月21日に、1年生とこども園のサツマイモ苗の植え付けを行いました。

9時30分に1年生が、それぞれ水の入ったペットボトルを手に、元気に挨拶をしながら畑に集合しました。

環境部会員から植え方の説明を聞いた後、前もってマルチシートを掛けて準備してある畑に入り、自分の植える場所を聞きながら、20センチ位の長さに切り込んだシートの下の土を、小さな手でかきわけて植え付け、持ってきたペットボトルの水をやり、早く大きくなれと願いつつ、朝の水やりを続けることを約束して、帰って行きました。

続いて、こども園児が二人ずつ手をつないで畑にやってきました。

部会員や引率の保教士の助けを借りながら、なんとか植え付けた後、持ってきた可愛いジョロで水をやり、秋の収穫を楽しみにして帰って行きました。

環境体験学習については、今年度は1年生から6年生まで全学年が取り組む計画です。

この他の事業として、各地区への花の苗や球根の配布並びに木製プランターの製作、環境面での先進地視察も計画していますので、視察先の候補地等情報をお持ちの方は事務局まで連絡下さい。 (文責 雜賀 忠文)



▲大きくなれとジョロで水やりしました

若杉おばあちゃんの野草料理教室

4月7日(土)大蔵小学校の家庭科室を借りて『野草料理教室』が開催されました。野草料理研究家、食養指導者の若杉友子さんを迎えて、当日スタッフを含め38名、他たくさんの子供達の参加となりました。

若杉おばあちゃんは『これを食べれば医者はいらない』等の著書で有名な方ですが、『大蔵のふるさとネットワーク』の活動に共感され、「農家の皆さんに頑張ってほしい」と大蔵での野草料理教室の開催となりました。

当日は爆弾低気圧のせいで、野草摘みは中止となりましたが、交流と魅力づくり部会の皆さんのが前日に摘んでおいた沢山の野草を使いました。

かんどうの酢味噌和え・のびるの炒め物・セリのごま和え・こごみのおひたし・つくしの炒め物など沢山のメニューを教えていただき、子供たちも美味しく食べました。

私たちの周りに、まだ自然が沢山あるこの環境を大切に、共生していくたいと思いました。



宮城県へボランティア

5月18日より20日まで宮城県亘理郡山元町へボランティアに行き、大蔵自治協議会からの「じろはったんせんべい」を亘理ロータリークラブと山元町の教育長に渡しました。先方も喜んで受取ってもらいました。

被災地の現状を目にした時、いつになつたら完全に復興が出来るのだろう、おそらく10年では無理だろうと思われました。

東日本大震災から3年2ヶ月過ぎて忘れてはいますが、長期に亘って山元町への支援が必要です。大勢の人々が現地を訪ねて、人と人とふれあう、話をする、これが一番大事な事だと思いながら、改めて但馬の良さを感じ、明日に向かって頑張ろうと思いました。

(報告 河島 邦洋)

くるどり大蔵

わがむら紹介 寺谷



大蔵地区内の各区の歴史や現況などを各区長さんが紹介するコーナーです。今回は寺谷区を取り上げました。

観音山に33体のお地蔵さんがある村…寺谷区

寺谷区長 伊達 孝

寺谷区は、大蔵で円山川の右岸に位置するただ一つの区で、右岸道路が東西に通っています。

農地は、東西に1400メートル、南北に400メートルのひし形で、海拔は上流66メートル、下流64メートルの平坦な区で、水田面積12ヘクタールの農地を有し、人口は4月1日現在で198人が生活しています。

寺谷区には、観音山の山道に沿って、1番から33番まで、33体の地蔵があり、大きなもので300kg、小さいもので150kgの地蔵が、整然と並んでいます。1780年～1830年頃に八鹿町の椿色区から寺谷区に移したと言われています。(古文書が皆無であり、設置した理由は定かではありません)その当時、八鹿から300kg近い重さの地蔵を、高さ200mの山に担ぎあげ、設置した先人達の苦労は大変だったと思われます。

昭和40年頃までは、区全体の行事として観音山へ登り、飲み物やお菓子を売り、餅まきをし、弁当を作り、盛大に祭りが行われていました。現在では、4月に区の日役で草刈り、道作り等を行い、維持、管理をしています。しかし、少子高齢化の進むなか、このままでは山の草木に埋もれてしまうかもしれません。

将来、いつでもお参りができるように、円山川の堤防沿いの陽のあたる場所に移したいと思うのが区民の気持ちです。寺谷区は、安心・安全で、いたわりのある住みやすい区を目指しています。



お知らせコーナー

「みんなの体操講習会」巡回ラジオ体操 ぜひ参加してください!

朝来市社会教育課

健康づくり・生きがいづくり・活力あるまちづくりを目的に巡回ラジオ体操を開催します。申し込み・費用は不用ですので、老若男女沢山の皆さんにお集まり頂きたいと思います。運動のできる服装でお越しください。(タオル・飲み物は各自持参)

■日時:7月15日(海の日) ■時刻: 時より

■場所:大蔵小学校グラウンド 尚、雨天の場合は大蔵小学校体育館にて行います。(体育館シューズは各自持参してください)

■講師:岡本 美佳氏(NHKテレビ・ラジオ体操指導者) ■内容:ラジオ体操第1・第2、及びみんなの体操を中心とした講習会